

糸澤 幸子 (ITOZAWA, Sachiko)

沖縄キリスト教学院大学 人文学部観光文化学科准教授・実務家教員

【プロフィール】

取得学位、 大学・機関、取得年	<p>博士号(観光学) Ph. D. in Tourism 和歌山大学大学院 観光学研究科 博士後期課程修了、2022年</p> <p>修士号(観光学) Master's degree in Tourism 琉球大学大学院 観光科学研究科 修士課程終了、2017年</p>	
専門分野	観光学、観光考古学	
研究分野	クルーズツーリズム、食文化、エコツーリズム、世界遺産、スポーツツーリズム	
研究職歴等	<p>沖縄キリスト教学院大学 人文学部 観光文化学科 准教授 2024-</p> <p>琉球大学 非常勤講師 2017-</p>	
担当科目	クルーズ産業論、ツアーコンダクター論、エコツーリズム、スポーツツーリズム、世界遺産論、フードツーリズム、コンテンツツーリズム、巡礼ツーリズム、ホスピタリティと異文化理解	

【研究活動業績】

研究業績 (主要論文・著書)	<ul style="list-style-type: none"> ・「コロナ社会と共存するクルーズツーリズムの在り方ー発展・安全・貢献の視点からー」(和歌山大学大学院博士論文) 2022年 ・「コロナ禍におけるクルーズ船社のマネジメントシステム構築と安全性に関する比較研究」日本観光研究学会『観光研究』 Vol.33 No.2, pp.5-19. 【査読有り】 2022年 ・「コロナ禍におけるクルーズ船多角的活用の可能性ーシンガポール港の宿泊療養活用の事例からー」日本観光学会『日本観光学会誌』 Vol.62, pp.26-33. 【査読有り】 2021年 ・「クルーズ船多角的活用におけるホテルシップの課題ー東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会ホテルシップ活用に向けての考察ー」和歌山大学観光学会『観光学』 Vol.21, pp.1-13. 【査読有り】 2019年 ・「クルーズ二極化時代における寄港地選定の要件」日本観光学会『日本観光学会誌』 Vol.59, pp.28-40. 【査読有り】 2018年 ・「クルーズ二極化時代における寄港地選定の要件ー沖縄が持続可能な寄港地となるためにー」(琉球大学大学院修士論文) 2017年 ・「観光考古学によるクルーズ起源の解明ークルーズツーリズム発祥の原点ー」日本国際観光学会『日本国際観光学会論文集』 Vol.24, pp.121-128. 【査読有り】 2017年 ・「18世紀ナポリ食文化と沖縄ー沖縄初の AVPN 認定への軌跡ー」
-------------------	---



<p>(その他)</p>	<p>(沖縄大学学位論文) 2015年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 研究論文再掲 ツーリズムビジネス専門誌『週刊トラベルジャーナル』 【後編】「クルーズ船多角的活用におけるホテルシップの課題ー東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会ホテルシップ活用に向けての考察ー」 第57巻 第13号 pp.26-32. 株式会社 トラベルジャーナル出版 2020年 ・ 和歌山大学観光学会 第9回大会 ポスター発表 「日本のクルーズ二極化に資する外国船社の役割II」 和歌山大学 2020年 ・ 研究論文再掲 ツーリズムビジネス専門誌『週刊トラベルジャーナル』 【前編】「クルーズ船多角的活用におけるホテルシップの課題ー東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会ホテルシップ活用に向けての考察ー」 第57巻 第9号 pp.24-29. 株式会社 トラベルジャーナル出版 2020年 ・ 和歌山大学観光学会 第8回大会 ポスター発表 「日本のクルーズ二極化に資する外国船社の役割」 和歌山大学 2019年 ・ 日本国際観光学会 第20回全国大会 第三分科会 研究発表 「クルーズ二極化時代における寄港地選定の要件ークルーズ起源の新知見と寄港地沖縄の持続可能性ー」 亜細亜大学 2016年
<p>社会活動等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和5年度 沖縄型産業中核人材育成事業 インバウンド 講師 2023 ・ 公益財団法人 沖縄県文化振興会 アドバイザー 2023- ・ 日本イタリア国交樹立150周年 文化交流アドバイザー 2015-2016 ・ 東京都審判サッカー協会 海外交流アドバイザー 1998-2016
<p>所属学会</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本観光研究学会 2020- ・ 日本観光学会 2018- ・ 和歌山大学観光学会 2018-2022 ・ 日本国際観光学会 2016-2020

<p>一言</p>	<p>『 観光の学びは未来につながるパスポート 』</p> <p>観光地の、語学・文化・歴史を理解するほど、楽しみが膨らんで豊かな旅に進化します。</p> <p>観光の学びは、旅行者はもちろん、観光関連の仕事に従事する者、そして、旅を仕事としない他の多くの職業に共通する良識として、あなたの一生の財産となり、未来につながります。</p>
-----------	--